

旭川発

GO to 北北海道



観光情報の玄関口

全1132 spots

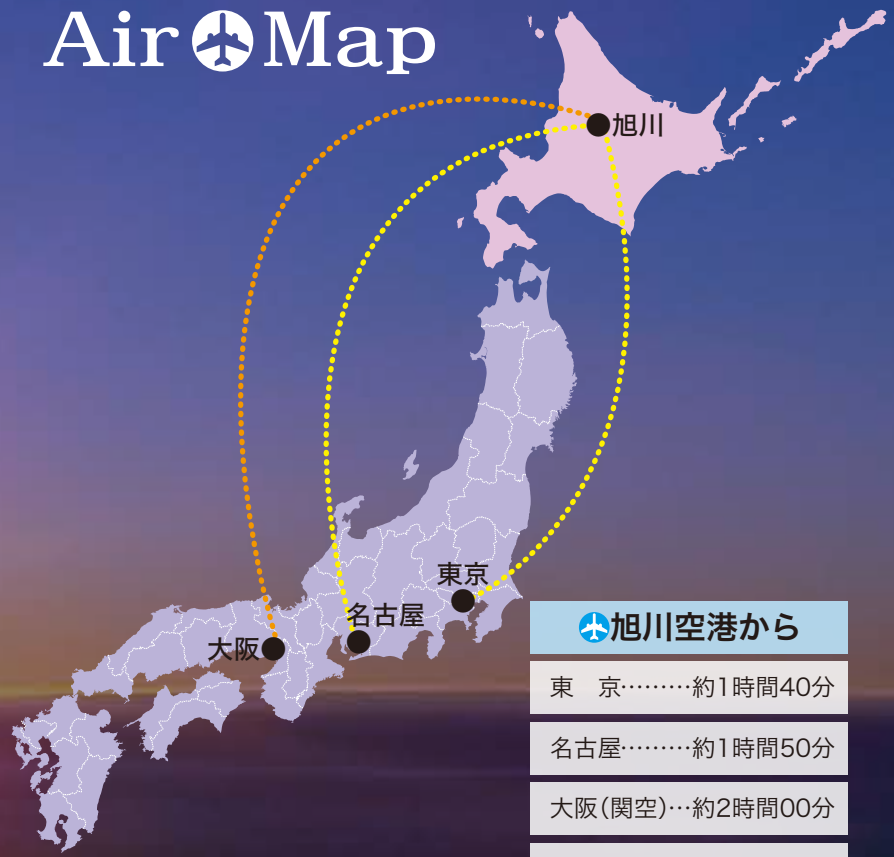
旭川市 × 悠遊北海道*

北海道

North Hokkaido Access Map



Air Map



✈旭川空港から

東京	約1時間40分
名古屋	約1時間50分
大阪(関空)	約2時間00分
大阪(伊丹)	約2時間00分



●旭川空港から

バス

自動車

層雲峡方面

・旭川空港→旭川(旭川電気軌道・ふらのバス)→層雲峡(道北バス)

道道68号・37号・140号→愛別IC→上川層雲峡IC→国道39号

美瑛・富良野方面

・旭川空港→美瑛・富良野(ふらのバス)

国道237号

●旭川駅から

バス

JR

層雲峡方面

・旭川→層雲峡(道北バス)

旭川→上川→層雲峡(道北バス)

美瑛・富良野方面

・旭川→美瑛(道北バス)・富良野(道北バス・ふらのバス)

旭川→美瑛→富良野(富良野線)

●新千歳空港から

バス

JR

旭川・層雲峡・美瑛方面

・新千歳空港→札幌(北海道中央バス・北都交通)
→旭川(都市間バス)→層雲峡(道北バス)
→旭川(都市間バス)→美瑛(道北バス)
・新千歳空港→旭川(旭川電気軌道・北都交通)

新千歳空港→札幌→旭川
新千歳空港→上川→層雲峡(道北バス)
新千歳空港→札幌→旭川→美瑛

富良野方面

・新千歳空港→札幌(北海道中央バス・北都交通)
→富良野(都市間バス)

新千歳空港→札幌→旭川→富良野
新千歳空港→札幌→滝川→富良野

モデルコース

道内最大級の山々が連なる大雪山、神秘的な青い池、希少な海鳥や植物が見られる離島など、道北でしか出会えない風景がたくさんあります。

日本最大級の国立公園「大雪山国立公園」や北海道らしい樹木や草花を配したガーデンも点在し、これぞ北海道と言えるような、壮大な自然が広がる地域です。

旭川を拠点とした道北各地域へのルートとモデルコースをご案内します。山・海・花・グルメなどコンセプトに合わせた旅を組み立ててみてはいかがでしょうか。



8 礼文 17ページ

7 利尻 17ページ

6 稚内 17ページ

10 名寄 18ページ

9 士別 18ページ

14 滝上 20ページ

13 留萌 19ページ

旭川 5ページ

2 上川・層雲峡 11ページ

深川 19ページ

12 12

5 東川・旭岳 15ページ

3 美瑛 13ページ

滝川

芦別 19ページ

11

4 富良野 13ページ

小樽

岩見沢

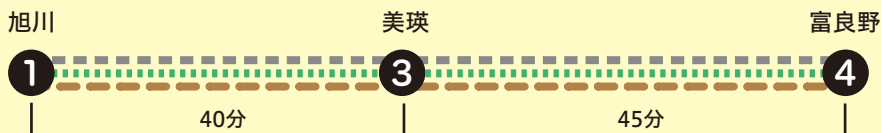
札幌

国道
道道

3

南西 コース

花



東南 コース

山



北東 コース

山・海



北西 コース

海



各都市間の移動時間は自動車を基準に記載しています。

各コースはモデルコースであり、その他にも見どころや遊びどころが多数あります。地域のおすすめ情報は各ページ、または旭川観光コンベンション協会のホームページをご覧ください。

<http://www.atca.jp/>

旭川



旭山動物園

旭川市東旭川町倉沼 TEL.0166-36-1104

日本最北の動物園。それぞれの動物たちの特性を生かした展示方法により、生き生きとした生態を見る事ができるのが特徴です。水中を泳ぐ様子や、夜間や冬ならではの活発な行動を見せる動物もいます。

カバの水中遊泳や足の裏が見られる様子が人気のほか、ホッキョクグマが水中に飛び込んで餌を食べる様子や冬に雪上を歩く「ペンギンの散歩」など見どころ満載です。

ホッキョクグマ館

ペンギン館



レッサーパンダの吊り橋



あざらし館マリンウェイ



オオカミの遠吠え



浮遊するカバ



ペンギンの散歩(12月下旬～3月中旬ごろ)



あさひかわ
北彩都  ガーデン

あさひかわ北彩都ガーデン

旭川市宮前2条1丁目 TEL.0166-74-5966

まちなかのオアシス

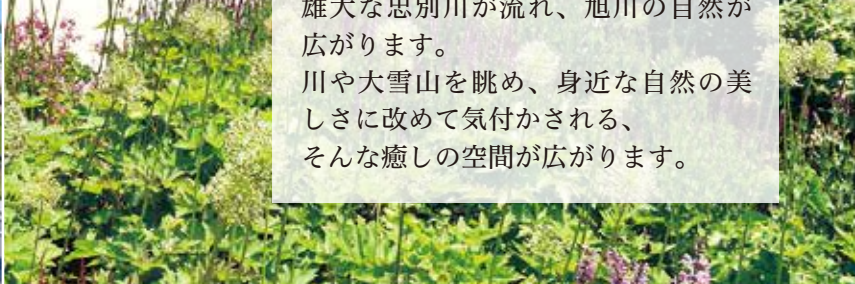
あさひかわ北彩都ガーデンは、まちの中心部にあり、旭川駅に直結した全国的にも珍しいロケーションのガーデンです。

旭川駅を北側に抜けると100店舗以上が立ち並ぶ「買物公園」へと繋がるのと対照的に、ガーデンの南側には雄大な忠別川が流れ、旭川の自然が広がります。

川や大雪山を眺め、身近な自然の美しさに改めて気付かされる、そんな癒しの空間が広がります。



大池プロムナード



UENO FARM

SINCE 1906

上野ファーム

旭川市永山町16丁目 TEL.0166-47-8741(開園中)

北海道ガーデン

上野ファームの庭は、英国風の庭づくりをベースにしながらも、北国の気候・風土に合わせて自由に、のびのびと表現している「北海道ガーデン」です。ガーデンから登ることができる射的山の斜面には野原のような庭がひろがり、頂上から田園風景が見渡せます。隣接するガーデンショップやカフェも人気です。



ノームの庭



ミラーボーダー



NAYA café



季節のフルーツティー

タコライス



旭川醤油ラーメン

おいしいが「あさひか

暖簾の前を歩くと、しょうゆの香りが心地よく漂い、麺をゆでたときの小麦が香る。

旭川ラーメン特有のスープと麺が食欲をそそる。

店内を覗くと観光客も地元民も、皆どんぶりに集中して麺をすすする。

旭川発祥の「塩ホルモン焼き」は、かつて養豚場が栄えた歴史が育てた食文化。マグロのトロのように、脂肪が多く美味しい豚トロも旭川発祥。若鶏の半身を炭火でじっくり炙った「新子焼き」も市内多数の焼鳥店が提供し、タレ・塩の2つの味を選ぶことができる。

北海道ならではのジンギスカンも市内に美味しい店が多数ある。



塩ホルモン炭火焼



新子焼き



豚トロ



生ラムジンギスカン

市内3つの酒蔵メーカーで作られた日本酒は全国の飲食店で取り扱いがあるほか、土産品としても人気です。市内中心部では地ビールも製造しておりジンギスカンとの相性が抜群です。光り輝くダイヤモンドダストのきらめきをイメージした、銘菓「き花」をはじめ旭川の菓子は北海道を代表するお土産として人気です。

あさひか 逸



大雪の恵みで育った旭川米



壺屋総本店 き花



共成製菓 旭豆



The Sun蔵人 蔵生



合同酒精・高砂酒造・男山の日本酒

たくさん!! わぐルメ」



生寿司

江丹別そば



- ・3つの海から集まる海産物
- ・全国で評判の江丹別そば
- ・地酒やワインのお供に江丹別産チーズ
- ・季節ごとにさまざまな果物狩りが楽しめる

このような、多彩な食材が楽しめるのも旭川の大きな魅力です。



江丹別産グリーンチーズ



江丹別産酒粕ブルーチーズ



かわ 品



「北の嵐山」のクラフト作品



大雪地ビール



淳工房 照明「雪原～早春」



大雪窯 湯呑・コーヒーカップ



染あとりえ草創
シルクストール

観る



春の大雪山の残雪と共に見られる桜の花から、大雪山の初雪と紅葉、そしてマイナス15度以下の雪景色など、その時期にしか見られない絶景を四季の移り変わりとともに楽しみいただけます。

知る



アイヌ文化が栄えた旭川には、その歴史を詳しく振り返ることができる、旭川市博物館の他、最新型の天体望遠鏡やプラネタリウムがある旭川市科学館(サイバル)や中原悌二郎旭川市彫刻美術館もあります。

歩く



旭川駅前から約1kmにわたって続く歩行者天国「平和通貫物公園」には、様々な専門店が並び、通りには数多くの彫刻が立ち並びます。また、道の駅あさひかわでは旭川ラーメンなどが食べられるフードコート、売店、ベーカリーが並び、土産品の購入にも便利です。

遊ぶ



パウダースノーが楽しめるスキーやスノーラフティングなど、雪国ならではのアクティビティがあるほか、市内中心部では、12月上旬から3月中旬まで美しい光を放つ20万個のイルミネーションで彩られます。

旭川観光スポット

オサラッペ川

井上靖記念館
春光5条7丁目
TEL.0166-51-1188

彫刻美術館
春光5条7丁目
TEL.0166-69-5858

常磐公園
公園緑地協会
TEL.0166-52-1934

JR旭川駅
旭川観光物産情報センター
TEL.0166-26-6665

カムイスキーリンクス
神居町西丘112
TEL.0166-72-2311

道の駅あさひかわ
神楽4条6丁目1-12
TEL.0166-61-2283

雪の美術館
南が丘3丁目1-1
TEL.0166-73-7017

江丹別川
旭川鷹栖IC
嵐山
忠和公園
高砂台
サンタプレゼントパーク
石狩川
観音台



旭橋

常磐ロータリーと大町方面を結ぶ国道40号線沿いの石狩川に架かる橋。



北鎮記念館

春光町陸上自衛隊旭川駐屯地隣
TEL.0166-51-6111



男山自然公園

東山
TEL.0166-57-2131



旭川デザインセンター

永山2条10丁目
TEL.0166-48-4135



西川徹郎記念文学館

7条通8丁目38-10
TEL.0166-25-8700



あさひかわラーメン村

永山11条4丁目119-48
TEL.0166-48-2153



道立旭川美術館

常磐公園内
TEL.0166-25-2577



旭山動物園

東旭川町倉沼11-18
TEL.0166-36-1104



平和通買物公園

旭川市宮下通~9条通7・8丁目
TEL.0166-26-0815



博物館

神楽3条7丁目
TEL.0166-69-2004



科学館サイパル

宮前1条3丁目3番32号
TEL.0166-31-3186



旭川空港

東神楽町東2線16号
TEL.0166-83-3939



三浦綾子記念文学館

神楽7条8丁目2番15号
TEL.0166-69-2626



川村カ子トアイヌ記念館

北門町11丁目
TEL.0166-51-2461



就実の丘 西神楽就実地区



断崖から虹をかけて落ちる層雲峡の名瀑。幾条にもなって白糸のように流れる優美な銀河の滝と、太く豪快に落ちる流星の滝の2本の滝が寄り添うように流れ落ちます。紅葉時に見る景色は言葉にならないほど美しい絶景です。

雄大な自然が創り出す絶景のパノラマ



層雲峡温泉氷瀑まつり

石狩川の河川敷を利用し、広さは1万㎡の会場内に氷柱、氷のトンネル、アイスドーム等々、メインの氷像は高さが約13mもあります。夜にはライトアップされ神秘的な空間に変わります。期間中には花火の打ち上げも行われ、冬の夜空を彩ります。深い峡谷の自然を生かし、厳寒の1月下旬から3月中旬まで多彩なプログラムで繰り広げられるロングイベント。クリスタルな氷の造形に色の光が反射し、幻想の世界を演出します。



アイスクライミングにも挑戦してみよう



雄大な風景を眺めながらの温泉は最高



美しい草花に癒される「大雪森のガーデン」

上川・層雲峡

上川町は、日本最大の山岳公園「大雪山国立公園」の玄関口として古くから親しまれ、層雲峡温泉をはじめ、愛山溪温泉、高原温泉など3つの温泉郷を有します。中でも、層雲峡温泉は、断崖絶壁が24キロメートル続く峡谷の中ほどにあり、ホテルや民宿が建ち並ぶ温泉街であり、国内外から年間200万人のお客様が訪れます。

また、大雪山を間近に望む「大雪高原・旭ヶ丘」や、日本の滝百選にも選ばれた「銀河・流星の滝」、日本一早く最も美しいとも言われる「大雪山の紅葉」など観光名所が豊富な自然環境に恵まれた国際観光のまちです。

また、四季の変化に富み、夏は冷涼で過ごしやすく冬はスキー・スケートなどウィンタースポーツが盛んなまちです。



おすすめ情報

層雲峡温泉は大雪山国立公園の黒岳の麓の温泉地で層雲峡温泉から黒岳の五合目までロープウェイを運行しており、6月から10月にかけて朝一番の黒岳ロープウェイに乗ると雲海を見る事が出来るかもしれません。毎年8月には約4割の確率で雲海が発生しておりますので、早起きをして黒岳ロープウェイに乗ってみませんか。

層雲峡観光協会

TEL 01658-2-1811

<http://www.sounkyo.net/>



見るたびに表情を変える景色、だからまた訪れたくなる

青い池の中でカラマツなどの木が立ち枯れている景色が幻想的に見えることから、カメラマン等から口コミで広がり人気になったスポット。見学は午前10時ぐらいまでが比較的にスムーズで、美瑛に泊まって、早朝散歩をするのがオススメ。冬期は水面が凍結し一面真っ白な雪に覆われ、その雪原に様々な照明パターンでライトアップされ、一味違った雰囲気となる。



美瑛白ひげの滝

びえい白金温泉街から徒歩5分、ブルーリバー橋から両サイドに広がるパワースポット。四季を通じて楽しめるスポットの1つ。また、ビエイブルーの始まりとも言われ、下流の「白金青い池」へと続いている。



富良野のラベンダー畑

北海道を訪れたら一度は見ておきたい富良野のラベンダー畑。ラベンダーは品種によって見ごろが異なるため、早い品種は6月下旬から開花が始まり、遅い品種は8月上旬まで楽しめます。7月中旬～下旬が一番の見ごろ。



自然の中を爽快地にサイクリング



富良野スキー場頂上からの景色は圧巻



気球に乗って大パノラマを

富良野・美瑛

富良野市は、テレビドラマ「北の国から」のロケ地として全国的に知名度が高く、年間を通じて、多くのお客様が訪れる観光地です。

また「富良野スキー場」は、大雪山のパノラマを望むロケーションやシャンパンスノーを求めて世界中から多くのスキーヤー、ボーダーが訪れる道内屈指のスキー場です。

美瑛町は、まるでヨーロッパの農村風景を彷彿とさせることから国内外から多くの観光客が訪れ、「丘のまち」「パッチワークの路」としても名高い。最大の魅力である、起伏のある丘陵地帯は、じゃがいもや小麦等、実り豊かな作物を育てる農業を営む人々の手により丘の大地が継承され、見る人に感動を与えます。



びえい豚(トン)テキ



ふらの和牛ヒレスステーキ



おすすめ情報

自転車でゆっくりと田園風景を望みながら豊かな自然を満喫し、目的地まで行く過程も素敵な観光になるのが富良野・美瑛エリアです。

このエリアは素晴らしい湧き水スポットが数多くあり、利き水巡りも一味違った観光としてお勧めです。

起伏のある「美瑛の丘」を走るなら電動アシスト付き自転車がオススメ。

レストランやカフェも点在しているので、休憩を取りつつ素敵な風景に出会えます。

ふらの観光協会 TEL 0167-23-3388
<http://www.furanotourism.com/jp/>
美瑛町観光協会 TEL 0166-92-4378
<http://www.biei-hokkaido.jp/>



羽衣の滝

旭岳と姿見の池



東川町サイクリング



登山や山岳スキーを楽しんだ後に、雪景色を見ながらの温泉も格別です。



キトウシ森林公園

キャンプ場のほか、大人数で宿泊できるケビンもあり。森林浴をしながらエゾリスや野鳥に出会えることも、パークゴルフも楽しめる。

カフェめぐり

自然豊かで、時の流れをゆったりと感じられる東川のまちには、おしゃれなカフェやベーカリー、クラフト作家などのギャラリーが集まっています。あなた好みのお店を探してみるのも、このまちで過ごす楽しみ方のひとつです。



落ち着いた雰囲気のカフェの店内



ボリューム満点「皿バーグ」



地元食材をたっぷり使用した「玄米おむすび」

東川・旭岳・天人峡



大雪山国立公園内にある「北海道最高峰」の旭岳は、日本一早い紅葉や真夏でも山頂に残雪が見られるなど、季節ごとの絶景が見られます。ロープウェイに乗って姿見の駅で降りると、チングルマやエゾコザクラ多彩な高山植物群落が一面に広がる散策路を歩く事ができます。また、山麓からは豊富な温泉が湧き出ており、旭岳、天人峡の2つの温泉郷を形成しています。



おすすめ情報

【旭岳の紅葉】

旭岳の秋の始まりはとても早く、8月下旬から下がり始める気温の影響で、植物たちが赤や黄色に色付き始めます。見ごろは9月の中旬～下旬といわれており、この時期には、国内外から多くの観光客が訪れます。

ひがしかわ観光協会

TEL 0166-82-3761

<http://www.welcome-higashikawa.jp/>

稚内・利尻・礼文

北海道の最北に位置する雄大な自然に恵まれた地域、稚内・利尻・礼文。

日本最北端に位置する国境の街、稚内市。日本百名山に登録されている名峰「利尻山」を有する利尻島。

300種類以上の高山植物が咲き誇る「花の浮島」、礼文島。

手つかずの自然がいたるところに残されている自然の楽園が貴方を歓迎いたします。どうかごゆるりと「最北の地」をお楽しみ下さい。



稚内港北防波堤ドーム

宗谷岬

対岸のサハリンまでわずか43 km。晴れた日にはその島影をはっきり捉えることができます。一帯は宗谷岬公園として整備され、岬の突端に建つ日本最北端の地の碑と間宮林蔵の立像や、宗谷岬音楽碑、丘の上にある史跡や多くの記念碑など、観光客でいつも賑わいます。



利尻富士と姫沼(利尻島)



澄海岬(礼文島)



桃岩(礼文島)

おすすめ情報

【旧瀬戸邸】

平成25年6月21日、国の登録有形文化財に登録されております(登録名称:旧瀬戸家住宅主屋)。昭和27年、「旧瀬戸邸」は、機船底曳網漁業などを営む瀬戸常蔵の住宅として建てられました。戦後まもない昭和の建築物を保存するとともに、稚内の漁業の歴史を伝えて



稚内観光協会
TEL 0162-24-1216

<http://www.welcome.wakkanai.hokkaido.jp/>

名寄・士別

名寄市は、真冬には氷点下30℃を超える厳寒の地で時折り神秘的なサンピラー現象が見られます。またシルキースノーと呼ばれる絹のようにきめ細かい雪質は日本一と宣言するほど。夏には一面に広がるひまわり畑に多くの人が訪れます。

士別市は、1,100頭ものサフォーク種めん羊を飼育している羊のまちです。観光牧場では、羊たちと直接触れ合えるのはもちろん、毛刈りショーやシープドッグショーなどが楽しめます。市内のレストランでは、希少な士別産羊肉(ラム)のオリジナル料理も味わえます。



おすすめ情報

名寄市の夜空に見える星は、数えることを忘れて見入ってしまうほど素晴らしく、天文台「きたすばる」では国内最大級の口径の望遠鏡で星空を眺めることができます。

士別市の観光施設である「羊と雲の丘」では、観光牧場のほかに、世界の珍しい羊たちがいる「世界のめん羊館」や羊毛工芸体験ができる「めん羊工芸館くるるん」などの施設もあります。

NPO法人 なよろ観光まちづくり協会
TEL 01654-9-6711 <http://nayoro-kankou.com/wp/>
士別市経済部商工労働観光課
TEL0165-23-3121 <http://www.city.shibetsu.lg.jp>

芦別



芦別市夜景

芦別市は、市域面積865km²の9割が森林で空気が澄み、環境省から「星空の街」に認定されています。

名物料理は、肉や野菜など十数種類の具材が入り、鶏がらや豚骨スープにとろみをつけた「ガタタン」。夏には、オリジナル品種を含む50種類以上のさくらんぼ狩りが楽しめる観光農園が人気です。

芦別市商工観光課 TEL 0124-22-2111
<http://go-to-ashibetsu.com/>



ガタタンラーメン



留萌



黄金岬

かずの子と夕陽のマチ留萌市。「日本の夕陽100選」に選ばれた千望台や黄金岬、道北最大級の海水浴場ゴールデンビーチるもい、留萌の歴史・文化を学ぶ海のふるさと館など観光スポットがいっぱい。海を見ながらのバーベキュー「るもい浜焼き」も楽しめる。また、加工生産量日本一の「塩かずの子」は様々な味付けで市内土産物店などで販売されている。

NPO法人留萌観光協会 TEL 0164-43-6817
<http://rumoi-rasisa.jp/rumuide/>



海鮮丼



深川



道の駅ライスランド深川

深川市には、北海道内有数の人気を誇る道の駅「ライスランドふかがわ」があり、特産品の深川米・そば・リンゴ・米油・ウロコダンゴ等が購入できるほか、深川米を使った釜飯なども好評で、年間来場者数は約100万人に上ります。また、高速のIC付近にある戸外炉(トトロ)峠から眺める夕日や夜景も人気です。札幌～旭川間の特急列車の利用で道内各地からのアクセスも良好です。

深川市商工労政課 TEL 0164-26-2264
<http://www.city.fukagawa.lg.jp/kankou/>



ウロコダンゴ



紋別・湧別 滝上

日本で唯一流氷が来るオホーツク海。冬の紋別市は、大きなドリルで流氷帯を突き進むガリコ号や氷海展望塔オホーツクタワー、年中-20℃の厳寒体験ができるオホーツク流水科学センターなど見どころがいっぱいで、可愛いアザラシと触れ合える「あざらしランド」や「アザラシシーパラダイス」もおすすめです。紋別市の近郊では、5月上旬から6月上旬に全国有数の規模を誇るチューリップ公園と芝ざくら公園が花の最盛期を迎えます。湧別町「かみゆうべつチューリップ公園」は、7haの広大な花畑に約200品種のチューリップが咲き、毎年10万人が訪れます。滝上町「芝ざくら滝上公園」は、広さ10万㎡の花畑がピンクの可憐な花で埋め尽くされ、残雪の山並みとのパノラマを楽しむことができます。



巨大なカニ爪オブジェは、夜はライトアップされており、紋別の記念撮影スポットとして人気。



おすすめ情報

【もんべつ流水まつり(2月中旬)】

天然水で作られた氷像が立ち並び、氷柱ガマン抱きつき大会、氷すべり台などを体験できます。夜には氷像が七色の光でライトアップされ、昼間とは違った幻想的な雰囲気を楽しめます。



紋別観光振興公社
TEL 0158-24-3900
<http://mombetsu.net/>



かみゆうべつチューリップ公園



芝ざくら滝上公園

JANUARY～MAY

氷瀑まつり



上川町層雲峡温泉で1月下旬から2か月間にわたりロングラン開催される氷の祭典。滝も凍てつく寒さの夜に、七色の光で演出された氷の建造物が幻想的な空間を演出します。

FEBRUARY

旭川冬まつり



世界最大級の大雪像から打ち上げられる花火は圧巻の一言。長さ100mの氷の滑り台や雪の巨大迷路など冬ならではのアクティビティが楽しめます。

FEBRUARY

国際雪ハネ選手権



士別市で行われる、約6,000ℓの雪を「ハネ」飛ばし、雪の中に隠されたフラッグを見つけ出す時間を競う大会。60回以上の開催を重ねる伝統ある催しです。

FEBRUARY

全国犬ぞり稚内大会



2月下旬に稚内市で開催される、「犬たちの甲子園」ともいわれる大会で、北海道内外からの参加者があり競技種目も多彩で、人犬一体の見事な様子は、観客を興奮の渦に巻き込みます。

FEBRUARY

もんべつ流氷まつり



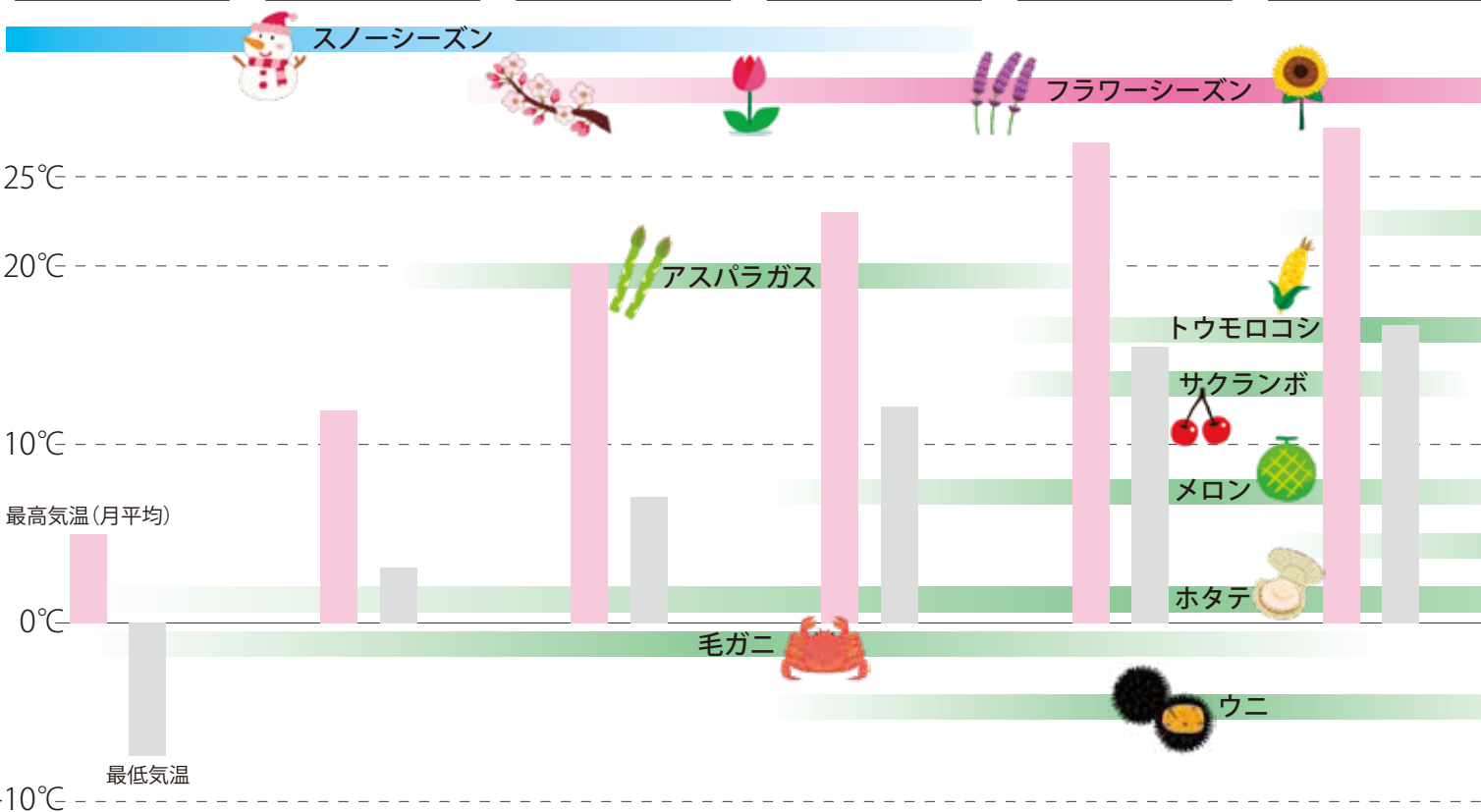
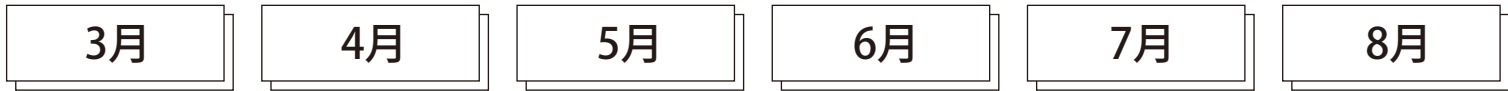
2月中旬に紋別市で開催され、天然氷で作られたステージや大小数十基の氷像が立ち並びます。氷早切り大会などの楽しいイベントも開催されるほか、カニやホタテなどのバーベキューも楽しめます。

MARCH

バーサーロペット・ジャパン



3月上旬に旭川市で開催される、FIS・SAJの公認の日本最大級の国際スキー大会。クロスカン トリーと歩くスキーがあり、旭川駅周辺の景色を眺めながらの滑走が人気で、毎年数多くの選手が参加します。



N D A R

MAY

芝ざくらまつり



5月上旬～6月上旬開催。一面に敷き詰められた芝ざくらは、まるでピンクのじゅうたんのようで、ヘリコプターの遊覧飛行では上空から素晴らしい景色が見られます。

JULY

北海へそ祭り



7月下旬に富良野市で開催される、見て踊って楽しい、飛び入り参加もできる愉快なお祭り。お腹に顔の絵を描き、街を練り歩き踊るユニークな真夏のお祭り。

MAY

チューリップフェア



5月上旬～6月上旬開催。7ヘクタールの敷地に、オランダから直輸入された品種を含め約200品種120万本のチューリップが咲き誇る。風車型の展望台がチューリップの海に浮かぶ風車のように見える。

SEPTEMBER

旭川ハーフマラソン



9月下旬に開催され旭橋や常磐公園など、旭川の市街地21.0975kmを走る。コース周辺には歴史的建造物や彫刻など、見どころもたくさんあり、何より沿道からの応援が嬉しい。

MAY・JUNE・JULY

うまいよ! るもい市



5・6・7月に毎月開催される、留萌の海産物を特価で販売するイベント。「ホタテ詰め放題」や「甘エビ盛り放題」の他、購入した食材をその場で焼いて食べる「浜焼き」も楽しめる。

SEPTEMBER

北の恵み 食べマルシェ



北・北海道地域の自慢の食を一堂に集めた食の市場。旭川駅前広場・平和通買物公園・七条緑道・常磐公園会場に300店以上の味覚が並び、100万人以上の来場者が訪れる北海道最大級の食のイベントです。

9月

10月

11月

12月

1月

2月



スノーシーズン

紅葉シーズン



ジャガイモ



りんご



ぶどう



サンマ



サケ



カキ



スノーシーズンは10か月。山岳部の初冠雪は9月に始まり、6月まで雪が残ります。市街地では11月頃に初雪が訪れます。

4月にカタクリ・ミズバショウに咲きフラワーシーズンが始まります。5月中旬に桜が開花し、7月～8月にはラベンダー、ヒマワリ、そばの花などの広大な花畑が見られます。

9月中頃から日本一早い紅葉が山間部で始まります。紅葉は時間が立つにつれ高度を下げ、市街地で11月上旬に終わりを迎えます。



【お問い合わせ】

旭川市観光課

〒070-0035 旭川市5条通7丁目 旭川フードテラス2F

TEL:(0166)25-7168 FAX:(0166)26-8585

E-mail:kankou@city.asahikawa.hokkaido.jp

<http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kankou/index.html>



MOUNTAIN CITY RESORT
HOKKAIDO TAISETSU KAMUIMINTARA

